

令和7・8（2025-2026）年度複合構造委員会 第8回幹事会 議事録

日 時：令和8（2026）年7月17日（金）14:00～17:00 （13:00～14:00 工場見学）

場 所：日本ファブテック株式会社 取手工場，Web併用（Zoom）

出席者：大山委員長，~~北根副委員長~~，平幹事長，~~川端幹事~~，塩畑幹事，~~高橋幹事~~，内藤幹事，中田幹事，中原幹事，中村幹事，橋本幹事，藤林幹事，藤原幹事，皆田幹事，~~山上幹事~~，山本幹事，横田幹事
（敬称略）（下線：オンライン参加，取消線：欠席）

配布資料：

- 幹8-0 令和7・8年度複合構造委員会第8回幹事会議事次第
- 幹8-1 令和7・8年度複合構造委員会第7回幹事会議事録
- 幹8-2 令和7・8年度複合構造委員会第3回委員会議事録
- 幹8-3 令和7・8年度複合構造委員会幹事会業務分担
- 幹8-4 2026（R8）年度委員会スケジュール
- 幹8-5-1 メール審議・報告事項
- 幹8-5-2 H221通読結果
- 幹8-5-3 H111査読結果
- 幹8-5-4 示方書正誤表
- 幹8-5-5 質問に対する回答
- 幹8-6-1 令和8年度委員会予算 予算案
- 幹8-6-2 令和8年度委員会予算執行状況
- 幹8-7-1 令和8年度土木学会全国大会・共通セッション
- 幹8-7-2 令和8年度土木学会全国大会・研究討論会
- 幹8-8 企画について
- 幹8-9 複合構造委員会HPについて
- 幹8-10 シンポジウム小委員会（H001）
- 幹8-11 土木学会論文集特集号（複合構造）（H005）
- 幹8-12 複合構造の継続教育（H006）
- 幹8-13 ~~300年暴露プロジェクト小委員会報告（H007）~~
- 幹8-14 出版関連報告
- 幹8-15 ~~H111 カarbonニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会~~
- 幹8-16 ~~H153 複合構造標準示方書適用検討小委員会~~
- 幹8-17 H221 樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会
- 幹8-18 ~~H222 複合構造におけるプレFab・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会~~
- 幹8-19 ~~H223 弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会~~
- 幹8-20 ~~H224 AIを活用した複合構造物のライフサイクルマネジメントの高度化に関する研究小委員会~~
- 幹8-21 ~~R7-8委員会の任期とその後のスケジュールについて~~
- 幹8-22 複合構造委員会規則の改正について
- 幹8-23 委員長選挙の電子化について
- 幹8-24 構造系3委員会連絡会
- 幹8-25 第9回幹事会について

議事内容：

1. 委員長挨拶

大山委員長より，開会の挨拶があった．

2. 複合構造委員会第7回幹事会議事録（幹8-1），第3回委員会議事録確認（幹8-2）

横田幹事より，第7回幹事会議事録の説明があった．事前にメールにて確認しているため（案）を削除している．「来週」という文言については，発言者である山本幹事に具体的な日付を確認して記載する．

続いて，中田幹事より，第3回委員会議事録の説明があった．幹事会議事録と同様に事前にメールにて確認しているため（案）を削除している．

3. 令和7・8年度複合構造委員会幹事会業務分担（幹8-3）

平幹事長より，令和7・8年度複合構造委員会幹事会業務分担について説明があった．

- ・査読2件（基礎からわかる樹脂材料適用技術，土木構造物のライフサイクルにおけるGHG排出量の算定に関するガイドライン（試案））を追加した．

4. 令和8年度複合構造委員会スケジュール（幹8-4）

平幹事長より，令和8年度複合構造委員会スケジュールについて説明があった．

- ・第10回の幹事会の日時，場所が変更になっている．

変更前：10/29（木）14時～17時 大阪工業大学 大宮キャンパス

変更後：10/22（木）10時30分～14時 土木学会B会議室

- ・第11回の幹事会の場所は港湾空港技術研究所で，13時から所内見学を予定している．

5. メール審議・報告事項の確認（幹8-5-1）

平幹事長より，メール審議事項と報告事項について説明があった．

(1) 親委員会あて

- ・第3回複合構造委員会の議事録の確認

- ・委員交代

中野 博文 様（首都高速道路株式会社）から木ノ本 剛 様（首都高速道路株式会社）

理由：中野様の異動のため

新名 勉 様（阪神高速道路株式会社）から丹波 寛夫 様（阪神高速道路株式会社）

理由：新名様の異動のため

メーリングリスト更新済み，委嘱状手配済みである．

- ・その他・周知事項

構造工学CN委員会 ガイドラインの査読依頼

- ・構造工学委員会から構造工学論文集への投稿依頼

(2) 幹事会あて

- ・H221通読結果を橋本先生に送付済み．

- ・H111査読結果を本幹事会で確認後，川端幹事に送付する．

- ・複合構造標準示方書の正誤表および質問に対する回答について

H001（2024年制定版担当）にて確認済み。

取扱い・正誤表：土木学会HP 出版サイトに掲載済み。

質問に対する回答：質問者を削除したうえで、複合構造委員会HPに掲載済み。

今後の取扱いについて：今回は、H001小委員会が活動を中断した状況であることから、2024年版を担当した小委員会の委員長および幹事長に対応を依頼した。今後は、H001小委員会を継続する運用とし、同小委員会にて対応することとする。

6. 令和7年度決算と令和8年度予算（案）（幹8-6-1, 幹8-6-2）

平幹事長より、令和7年度決算および令和8年度の予算（案）の報告があった。

- ・調査研究費は803,000円で、調査研究拡充支援金1,030,000円があり、合計で1,833,000円となる。
- ・予算の割り振り案が提示された。
- ・皆田幹事より、複合構造委員会20周年記念誌の送付費に予算を充てられないか提案があり、了承された。

7. 令和8年度全国大会共通セッション、研究討論会について（幹8-7-1, 幹8-7-2）

(1) 共通セッション

皆田幹事より、令和8年度全国大会共通セッションのプログラム編成について説明があった。

- ・複合構造物(2)、FRP(2)のセッションの座長は北根先生に変更となった。

(2) 研究討論会

平幹事長より、研究討論会について説明があった。

- ・複合構造委員会の討論会は、8/31（月）13:00～15:00の枠となっている。
- ・タイトルは複合構造の「今」を知り、次の10年を考えるとした。
- ・座長は埼玉大学の牧先生にお願いしている。
- ・7/31（金）に都立大学で録画予定である。

8. 企画について（幹8-8）

藤林幹事より、次期重点研究課題のテーマについてキーワードの提示、新規小委員会のテーマ案について説明があった。引き続き重点研究課題のテーマを検討することとした。

9. 複合構造委員会HPについて（幹8-9）

横田幹事より、複合構造委員会HPの更新状況について以下の報告があった。

- ・TOPページ行事情報にある第11回FRPシンポジウムのお知らせに「※講演申込は終了しました。」の文言を追加した。また、第6回幹事会議事録を追加した。
- ・今後、第1種委員会(H153)の追加、複合構造標準示方書の正誤表の追加、委員会規則の入れ替えを行う。

10. シンポジウム小委員会（H001）（幹8-10）

山本幹事より、シンポジウムの活動状況について報告があった。

- ・概要の締切は5/25（月）で、32件の申し込みがあった。6/10に採択を通知しており、投稿は8/24（月）締切として執筆依頼している。
- ・特別講演は、金沢工業大学の鵜澤 潔 教授に依頼し、快諾を得ている。

- ・第11回FRP 複合構造・橋梁に関するシンポジウムの暫定版のプログラムの説明があった。
- ・複合構造シンポジウム優秀講演者表彰規定の見直しについて報告があった。

11. 複合構造の継続教育（H006）（幹8-12）

- 皆田幹事より，複合構造の継続教育の活動状況について報告があった。
- ・第10回若手技術者のための複合構造セミナーを10月15日に講義形式で行う。プログラムは，複合構造の基本，複合構造（合成はり）の設計，FRP補強部材の基本・設計とした。
- ・第11回若手技術者のための複合構造セミナー（講演形式）の講師と日程は調整中である。
- ・eラーニングについて，土木学会行事として2027年度に実施できるように，2026年度内に動画教材を作成する。運営方法等の詳細は今後検討する。

12. 出版関連報告（幹8-14）

- 中田幹事より，出版関連報告があった。
- ・来年度の出版計画を各小委員会の委員長に連絡済み。

13. 300年暴露プロジェクト（H007）

- 平幹事長より，特に動きなしとの報告があった。

14. 小委員会報告・審議事項

- (1) H111：カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会
 - ・特になし。
- (2) H153：複合構造標準示方書適用検討小委員会
 - ・特になし。
- (3) H221：樹脂・FRP材料による複合技術研究小委員会
 - ・特になし。
- (4) H222：複合構造におけるプレハブ・プレキャスト工法の活用に向けた研究小委員会

内藤幹事より，活動状況について報告があった。

 - ・3体の実験を実施済みで，委員会でデータの共有，データ整理の進捗の報告を行った。
- (5) H223：弾性合成桁の設計に関する調査研究小委員会
 - ・特になし。
- (6) H224：AIを活用した複合構造物のライフサイクルマネジメントの高度化に関する研究小委員会

内藤幹事より，第4回委員会を8/5（水），8/6（木）に鉄道総合技術研究所の宮崎実験センターで実施し，コンクリート構造物の変状データ（弾性波試験，変状状況写真撮影）を取得するとの報告があった。
- (7) 重点研究課題：未曾有の自然災害における構造物挙動を考えるための若手技術者による専門知の集結
 - ・特になし。

15. その他

- (1) 委員会規則および運営細則の改正について（幹8-22）

平幹事長より，任期の改正および複合構造委員会運営細則の改正について説明があった。
- (2) 委員長選挙の電子化について（幹8-23）

皆田幹事より，委員長選挙の電子化，複合構造委員会委員長候補者選考細則 改正（案）について説明があった。電子投票はウェブフォームの使用を検討している。選挙管理小委員会が投票者個人を特定でき

ない仕組みについては土木学会事務局と調整する。複合構造委員会委員長候補者選考細則 改正（案）は、幹事会に意見照会をして、次回幹事会で条文を確定後、親委員会にメール審議をする予定である。

(3) 構造系3委員会連絡会報告（幹8-24）

平幹事長より構造系3委員会連絡会について説明があった。

- ・構造工学委員会，鋼構造委員会，複合構造委員会の行事の一覧表を更新し共有している。

(4) 第9回複合構造委員会幹事会について（幹8-25）

平幹事長より開催場所（鹿島建設㈱北海道支店）について説明があった。

16. 閉会挨拶

平幹事長より，閉会の挨拶があった。

以上

（記録：中原）